

第17回 ～高校生100名の卒業式～ 聞き書き甲子園フォーラムが 行われました！

「聞き書き甲子園」は、日本全国の高校生が森や海・川の名人を訪ね、自然と生きる知恵や技術、人生そのものを「聞き書き」し、記録する活動です。

ファミリーマートは店頭募金「ファミリーマート夢の掛け橋募金」の寄付先のひとつである国土緑化推進機構を通じて、2006年よりこの活動を支援しています。

昨年8月に開校した2018年度聞き書き甲子園。名人への聞き書きを終え、集大成となるフォーラムが3月16日（土）に行われ、参加高校生100名の他、取材を受けた名人の皆さんが集まりました。

● 第17回
聞き書き甲子園フォーラム
2019年3月16日（土）
@新木場 木材会館



第17回 聞き書き甲子園について

「聞き書き甲子園(※)」には毎年全国の高校生100名が参加し、自然とかわる仕事に従事しながら、先人の知恵や技術を受け継いできた、森・川・海に関わる“名人”を訪ね、インタビューし、作品として残します。第17回も高校生が黄連栽培や林業、山林刃物鍛冶、海女さんなど様々な職種の名人を訪ね、5,000字の作品を作り上げました。

今までの伝統や前の世代の方が残した歴史を引き継いできた名人こそが「持続可能性」のかたちであり、高校生たちは名人とのコミュニケーションを通じ「持続可能な社会を生き抜く力」をつけ、「サステナビリティ」について考えるきっかけを得ることができました。

(※)「聞き書き甲子園」は認定NPO法人共存の森ネットワーク、農林水産省、文部科学省、環境省、公益社団法人国土緑化推進機構、公益社団法人全国漁港漁場協会、全国内水面漁業協同組合連合会の7者からなる実行委員会が主催しています。

8月中旬

開会式
事前研修

8月下旬

名人
決定

9月～12月

名人への取材（2回）
インタビューの書き起こし

1月初旬

聞き書き
作品提出

今回

3/16

成果の公表
フォーラム

フォーラムでは優秀作品の表彰や体験談の発表がありました！

第17回聞き書き甲子園フォーラムでは、参加した高校生への修了証書の授与や優秀作品賞の表彰、優秀作品に輝いた「3組の名人と高校生」が舞台上で体験談を披露し、さらに聞き書き甲子園の卒業生が先輩として聞き書きの面白さや経験を伝えるトークセッションを行いました。



体験談発表の様子

優秀作品賞を受賞した高校生達と、名人3組が登壇し、塩野米松さんと阿川佐和子さんが聞き手となって聞き書きの体験談を発表しました。



福井県立藤島高等学校1年の細川詩月さんと黄連栽培の名人の加藤さん。両親から受け継いだ黄連畑、栽培技術を持ちつつ、35年間に渡り黄連栽培をしている加藤さんを取材し、聞き書き作業で「新たな発見ができました」と詩月さんが喜んで話していました。

神奈川県のアトリエ学園高等部3年の阿部匠吾さんと木工玩具製造の名人大野さん。大野さんは動物をモチーフにしたこども用の椅子や木のおもちゃを作っています。名人の「他人のデザインを真似ることは一切ない」「製作から販売まで全部自分と奥さん二人だけでやっている」というところを阿部さんは尊敬しているそうです。聞き書きを通じて大野さんの人生や木工への熱意が阿部さんにしっかりと伝わったことが感じられました。



佐賀県の弘学館高等学校2年の増田遥さんと海の名人の江川さん。50年間一本釣りをしている江川さんを取材したことで、名人が持っている知識は経験で得ることもあり、「自然に教えてもらう」こともあったということです。

トークセッション

卒業生のトークセッションも行われました。社会人になった先輩が高校時代に参加した聞き書き甲子園で学んだことや、今の仕事、人生にどうつながっているか自身の経験を語りました。「人の話をよく聞くこと」や「みんなで協力すること」を学び、今の仕事でも実践しているそうです。立派な社会人に成長した先輩の姿が高校生たちの良い見本になり、聞き書きで得たことが未来につながると感じられました。



フォーラムに参加した高校生たちは、日本の伝統的な技術を知るだけでなく、名人の生き方を学び、感謝の気持ちを持つことや人と人のつながりの大切さに気づき、「名人と出会えてよかった」という声が上がリ、貴重な経験となりました。学校の授業だけでは知ることができなかった本物に触れる体験ができ、将来や自分自身について考えるきっかけとなりました。

店頭募金「ファミリーマート夢の掛け橋募金」を通じて「聞き書き甲子園」を支援しています

ファミリーマートは、2006年より店頭募金「ファミリーマート夢の掛け橋募金」を通じ、こどもたちと地球の未来のために活動を行うNGO/NPOと協働で次世代育成・地球環境保全事業に取り組んでいます。全国のファミリーマートの店舗でお預かりした募金の一部は株式会社ファミリーマートからの一定額のマッチングギフトを加え、公益社団法人国土緑化推進機構への寄付を通じて、「聞き書き甲子園」の活動に役立てられています。

【関連ページ】

■ 聞き書き甲子園ホームページ

<http://www.foxfire-japan.com/>

■ NPO法人共存の森ネットワーク

<http://www.kyouzon.org>

■ ファミリーマート夢の掛け橋募金

http://www.family.co.jp/company/csr/commitment_to_society/action/bokin.html



レジ横にある募金箱

ファミリーマートは、事業活動を通じて常にお客さま、地域社会、そして地球を幸せにする存在となることを目指します。皆様からのあたたかいご支援、ありがとうございました。